

平成23年度 かごしまねりん大学 合同開講式 ～県内各地から144名が受講～



受講生代表のあいさつ



合同開講式

今後、高齢化が更に進行するこ
とが見込まれる地域社会におい
ては、「元気な高齢者」は地域社会
を支えることができる貴重な人
材として、それぞれの立場で地域
活動に取り組んでいただくこと
が求められており、「共生・協働
の地域社会づくり」をさらに推進
するためにも、これからの地域社
会の主要な担い手として高齢者
リーダー等をより多く養成する
必要があります。

そのため、地域活動に意欲のあ
る概ね60歳以上の方を対象に、社
会参加のために必要な知識や技
能を修得する機会を提供する「か
ごしまねりん大学」を新たに開
講しました。

9月10日（土）、かごしま県民
交流センター大ホールで合同開
講式を行い、県内各地から144
名の受講生が集まりました。

開講式では、鹿児島県県民生活
局の灰床局長と鹿児島県社会福
祉協議会の溝口会長が主催者と
してあいさつした後、今回の受講
生で最高齢の馬見塚澄夫氏（86
歳・阿久根市）が「高齢者だから
できないではなく、高齢者だから
できるとの考えのもと地域活動
を推進したい。新たな仲間づくり
とともに、将来の使命を見いだし
互いに切磋琢磨していきたい」と
決意を述べました。

引き続き、志学館大学の原口泉
教授が「鹿児島島の結いと現代社
会」と題して講義を行いました。

近隣住民による相互扶助の役割
以外にもコミュニケーションや
情報交換の場として重要であつ
た「結いの文化」について時折
ユーモアを交えながら講義いた
だき、受講生もメモを取りながら
熱心に聴き入っていました。



受講風景



原口泉教授

【問い合わせ先】
鹿児島県社会福祉協議会
長寿社会推進部
電話 099(257)5700
FAX 099(257)5707